

山階鳥類学雑誌投稿の手引き

山階鳥類学雑誌 Journal of the Yamashina Institute for Ornithology は、広く鳥類に関する原著論文、短報、総説、研究ノート（学術知見をまとめて考察するには情報などが不十分であるが速報性を重視した論文）、評論（学術論文に対する意見、反論）、観点（先行研究などを踏まえての新しい研究課題の意義や今後の展開の論議）、学術資料（学術への貢献を目的とした情報や資料、データの公開）、雑録（紀行文、学界への希望的意見や情報交換、書評や誌碑など）を掲載する。掲載分野は自然科学から人文科学にわたるあらゆる学問領域とし、自然科学系であれば、観察記録や記載論文、仮説検証論文にいたる様々な形式を含む。年2回発行し、1年で1巻とする。

・原稿の書き方

原稿はA4用紙の上下左右に3センチ程度の余白をとり、日本語または英語を用いて横書きで作成する。原則としてワードプロセッサ等を使用して作成する。この際、10ポイント以上の文字サイズを使用し、紙面に20から25行程度とする。英文の場合、右端の単語のハイフネーションは行なわない。原稿は用紙の片面のみに記入する。

原稿の第1ページには、表題、本文・図・表の枚数、著者名、著者（2名以上の場合は責任著者）の住所、電話番号、電子メールアドレスを記入する。また、原著論文、短報、総説、研究ノート、評論、観点、学術資料、雑録のどのカテゴリーとして投稿するのか明記する。第2ページからタイトル、著者、著者の所属・住所を含む本文を開始し（下記の論文の構成を参照）、下端中央の余白にはページ番号を記入し、左の余白に各行の行番号を記入する。

原著論文、短報、総説または研究ノートの場合、言語に応じて「はじめに **Introduction**」から「論議 **Discussion**」まで等の項目を立てて記述する。評論、観点、学術資料、雑録の構成はこの限りではない。短報は印刷ページ数が10ページ以内とする。印刷ページ数10ページの目安は、図表分を勘案せずに和文なら15,000文字程度、英文なら39,000文字程度（スペース含む）である。日本語の短報および研究ノートにおいては、日本語摘要は省略する。日本語の論文では句読点は「、」と「。」を用いること。英語の論文では、英語表現の問題によって却下されることがある。したがって、著者の責任において投稿前に英文校閲を行うことを強く勧める。

[日本語の論文の構成]

表題（日本語）、著者名（日本語）、表題（英語）、著者名（英語）、全ての著者の所属・住所（日本語と英語）、**Abstract**（英語）、**Key words/ キーワード**（英語と日本語）、はじめに、方法、結果、論議（あるいはまとめて「結果および論議」としてもよい）、謝辞、摘要、引用文献、図の説明文、表、図、（付表・付図）。評論、観点、学術資料、雑録はこの限りではない。

[英語の論文の構成]

表題（英語）、著者名（英語）、全ての著者の所属・住所（英語）、**Abstract**（英語）、**Key words/ キーワード**（英語と日本語）、**Introduction, Methods, Results, Discussion**（あるいはまとめて「**Results and Discussion**」としてもよい）、**Acknowledgments, References**、表題（日本語）、摘要（日本語）、著者名（日本語）、全ての著者の所属・住所（日本語）、Figure legend, Table, Figure, (Appendix)。評論、観点、学術資料、雑録はこの限りではない。

Abstract は原則として300語以内、摘要は800字以内とする。ともに論文の目的、方法、主要な結果および結論を簡潔に記載する。箇条書きにせず、改行をしない。**Key words** は5つ以内とし、アルファベット順（頭文字は全て大文字）に配列する。また、日本語の**キーワード**は対応する英語の**Key words** と同じ順序に配列する。

・生物名と単位

引用文献リストを除き、本文中に用いられた英語の鳥名は単語の先頭を全て大文字で記し（例：Tree Sparrow）、他の生物名は小文字とする。生物の和名はカタカナ書きとする。**Abstract**、本文、摘要のそれ

ぞれにおいて、初出の生物名には学名を併記する。学名はイタリック体で印刷する。計量単位は国際単位系 (SI) を使用するが、論文の内容上、特に必要と認められる場合は、それ以外の単位も使用できる。

・標本および実験サンプル

用いた標本や組織サンプルなどは、その所蔵機関と登録番号を明記すること。また、研究の結果として得られた DNA 塩基配列のデータは DDBJ/GenBank/EMBL などのデータバンクへ登録し、その登録番号を明記すること。

・文献の引用

本文中での文献の引用は、Wilson (1995), あるいは、(Wilson 1995) のように表記する。複数文献を引用する場合は、(Lack 1966; Wilson & Brown 1998) のようにセミコロンで区切る。同一著者で複数年の文献がある場合は、(Wilson 1992, 1993) のように示す。同一著者に同一年の文献がある場合は、(Wilson 1986a), (Wilson 1986b) のように記号を用いて区別する。著者が2名のときは、(Wilson & Brown 1998), (川崎・山田 1971) のように「&」「・」でつなげる。著者が3名以上のときは、(Wilson et al. 1988), (川崎ら 1985) のように第二著者以下を「et al.」「ら」を用いて省略する。複数文献を列挙して引用するときは年代順に配列し、同一年の文献は著者名のアルファベット順に並べる。未発表データを引用する場合は、(Wilson unpublished), (川崎 未発表) などのように示し、複数文献を列挙して引用するときは未発表データを最後に引用する。受理されて印刷段階にある文献は、(Wilson in press), (川崎 印刷中) のように引用する。

・引用文献のリスト

本文中に引用された文献のみをもれなく記載する (未発表データの引用は記載しない)。文献は著者名のアルファベット順に配列し、第一著者が同一の場合、第二著者以降の著者名のアルファベット順に配列する。同一著者の文献は年代順に配列する。英語論文における引用文献リストでは、文献が記述されている言語にかかわらず全て英語でリストを作成し、「(in Japanese)」「(in Russian with English summary)」のように記述言語を末尾に付記する。英文の表題がない文献は、ローマ字表記にするが、適切な英文の表題も括弧書きで付記する。日本語論文における文献リストでは、日本語で書かれた文献のみを日本語で記載し、それ以外は英語で記載する。この場合も、日本語・英語以外の言語で記述された文献には、可能ならば表題の後に原語表題を括弧書きで付記し、記述言語を付記する。受理されて印刷段階にある論文は、年号の代わりに「in press」「印刷中」とし、巻やページはわかる範囲で記入する。

引用文献は、単行本、単行本内の論文、雑誌等の論文、あるいはインターネット上の情報のいずれかに属し、それぞれ以下の要領で記載する。なお、著者名は順位によらずいずれも姓を先、名を後に記し、著者が複数の場合は英語では「,」と「&」で、日本語では「・」で区切る。日本語で日本人の著者名を表記する際、その文字数が姓1, または名1の場合は、姓と名の間にも全角1文字分のスペースを入れる (例: 千葉 真, 田 進一, 鳥 啓, 鳥 新一郎, 千葉田 啓)。

[単行本の場合]

著者名, 発行年, 書名(英語のときはイタリック指定), 発行所, 発行地の順に、以下の例のように記載する。編書、編著書である場合は、著者名の後に (編) (編著) (ed) などをつける。また、学位論文の引用は単行本の引用形式に準ずる。

Lack D (1966) *Population Studies of Birds*. Clarendon Press, Oxford.

黒田長久 (1982) 鳥類生態学. 出版科学総合研究所, 東京.

Cramp S & Perrins CM (eds) (1988) *The Birds of the Western Palearctic, vol. 5*. Oxford University Press, Oxford.

山岸 哲 (編著) (1997) 鳥類生態学入門. 築地書館, 東京.

Freeman S (1991) *Molecular Systematics and Morphological Evolution in the Blackbirds*. PhD. dissertation, University of Washington, Seattle.

[単行本内の論文の場合]

著者名, 発行年, 表題, 掲載書の編者名, 掲載書名 (英語のときはイタリック指定), 引用ページ, 発行所, 発行地の順に, 以下の例のように記載する。

Walters JR (1998) The ecological basis of avian sensitivity to habitat fragmentation. In: Marzluff JM & Sallabanks R (eds) *Avian Conservation*: 181–192. Island Press, Washington, D.C.

永田尚志 (2002) 鳥類の生活史戦略. 山岸 哲・樋口広芳 (共編) これからの鳥類学: 40–66. 裳華房, 東京.

[雑誌等の論文の場合]

著者名, 発行年, 表題, 掲載誌名, 巻, ページの順に, 以下の例のように記載する。掲載誌名はそれぞれの雑誌が定めた略称を用いる。

Oka N, Yamamuro M, Hiratsuka J & Satoh H (1999) Habitat selection by wintering tufted ducks with special reference to their digestive organ, and to possible segregation between neighboring populations. *Ecol Res* 14: 303–315.

上田恵介 (1994) 拡張された精子競争 — 鳥の社会行動の進化と同性内淘汰 —. *山階鳥研報* 26: 1–46.

[インターネット情報の場合]

インターネット上の情報は永続性に問題があるので, やむを得ない場合を除いて引用しない。引用する場合は, 印刷物に準じ, 著者名, 表題, 発行機関名, 入手先 URL, 参照日等を記載する。

Gill F & Donsker D (eds) (2018) IOC World bird list (v 8.2). <http://www.worldbirdnames.org/>, accessed on 21 September 2018.

国土地理院 (2018) 地理院地図 (電子国土 Web). 国土地理院. <https://maps.gsi.go.jp/#18/35.862155/140.030834/&base=std&ls=std&disp=1&vs=c1j0h0k0l0u0t0z0r0s0f1>. 参照 2018-9-21.

• 図表

日本語の論文では, 原則として英語を併記する。1枚の用紙に1点ずつ作成する。図は印刷されても十分読みとれるような解像度で作成する。図表にはそれぞれ通し番号をつけ, 1点の場合も「図1」「表1」「Fig. 1」「Table 1」とする。写真も図として扱う。原則として, 写真を含めて図はモノクロとする。投稿原稿上でもモノクロでなければならぬ。ただし, 編集委員会によりカラーが必要不可欠と判断された場合はカラーで掲載する。モノクロと判断されている図を, 著者の希望によりカラー印刷する場合は, 費用を著者が負担することによってカラーで掲載できる。図の説明はまとめて記入し, 図中には記入しない。表の説明は表の上に記入する。本文中で複数の図表を引用する場合は, (図1, 2), (Figs. 1 and 2), (表3, 5, 7), (Tables 3, 5 and 7) のように示し, 連続する場合は (図1–3), (表5–7) のように示す。

• 付表, 付図

必要に応じて付表, 付図をつけることができる。作成は図表と同様の要領で行なう。通し番号をつけ, 1点の場合も「付表1」「付図1」「Appendix 1」とする。原稿中では, 付表は表の次, 付図は図の次に配置する。

• 原稿の送付

電子ファイルとして作成された原稿は電子メールに添付して <journal@yamashina.or.jp> 宛てに送る。原稿を作成するアプリケーションは MS Word が推奨される。この場合, MS Word の標準ファイル形式で投稿できる。それ以外のファイル形式であれば, PDF ファイルとして投稿するか, テキスト形式 (文字コードのみのファイル) で投稿する。図はテキストファイル内に含まれる形か, 別の PDF ファイルとしてもよい。電子ファイルを電子メールで添付する方法ができない場合, 原稿のコピー1部を折らずに以下の宛先に送付する。原図あるいはオリジナル写真は受理されるまで送付しない。

〒 270-1145 千葉県我孫子市高野山 115 山階鳥類研究所 山階鳥類学雑誌編集委員会

原稿が投稿規定に従って作成されていない場合は、受け付けない場合がある。

• 原稿の審査

受け付け後の原著論文、短報、総説は、2名以上、研究ノート、評論、観点については1名以上の査読者によって査読を受ける。編集委員会は、査読者の意見に基づき掲載の可否を決定する。また、編集委員会は著者に対して内容や字句の修正などを要求することができる。著者は原稿を改訂し、査読者の指摘に対してどのように対処したかを明記した文書ファイルを添えて、担当編集者宛てに再投稿する。原稿の掲載が不適当と判断された場合は、その理由とともに著者に通知する。学術資料と雑録については、編集委員会から要求された字句や表現の修正などを経たのち、編集委員会の判断により掲載可否を決定する。

• 受理後の手続き

編集長が原稿の掲載を認めた日付をもって、受理の日付とする。原稿が受理されたら、編集委員会の指示にしたがって原図あるいはオリジナル写真、最終稿を電子メールにより送付する。別刷は初校校正時に指定の用紙に希望部数を記入する（1部単位で可）。別刷は1論文につき50部まで無料で受け取ることができる。希望部数が50部より多い場合、超過分については著者が実費を負担する。

初校は原則として著者が行い、およそ1週間以内に返送する。初校では印刷上の誤りのみを修正し、内容の変更は認めない。再校以降は編集委員会が行なう。

• 連絡先電子メールアドレス：journal@yamashina.or.jp

Instructions for Authors

The Journal of the Yamashina Institute for Ornithology (J. Yamashina Inst. Ornithol.: JYIO) will publish a broad range of literature on avian studies: Original Articles, Short Notes, Reviews, Letters (papers providing academic information promptly even if it is insufficient to interpret the results), Commentaries (opinions or critiques of a preceding paper), Perspectives (discussions on the significance and/or the prospect of preceding paper(s)), Materials (materials and/or data published to contribute toward academic understanding), and Miscellanies (travelogues about participation in a congress or field research, an academic opinion, information, book reviews, obituaries, etc.). All categories of avian studies are included from natural science to human science. In the case of natural science, various forms of observation records, descriptive papers, hypothesis verification papers, and so on are welcome. One volume of the journal is published annually and consists of two issues.

Preparation of manuscripts

The manuscript must be clearly typed in 20 ~ 25 lines, on A4 paper, using a word processor or similar. Left, right, top and bottom margins 3 cm wide should be present. There should be no end-of-line hyphenation, and font size should exceed 10 points. Each page must be printed on one side only.

The first page of the manuscript should contain the title of the manuscript and author information (in a multiple-authored paper, the author to whom correspondence should be addressed should also be indicated), including the full name of the author, mailing and electronic addresses, and telephone number. The number of pages of text, figures, and tables should be respectively listed. Clearly indicate what category of manuscript is being submitted. The title, author(s) and text should begin on the second page; pages should be numbered sequentially in the center bottom margin of each subsequent page and each line should be numbered in the left margin.

Manuscripts of Original Articles, Short Notes, Reviews, and Letters should be arranged logically into sections headed 'Introduction,' 'Methods,' 'Results,' and 'Discussion,' although this rule is not applied to Commentaries, Perspectives, Materials, and Miscellanea. Short Notes must not exceed 10 pages. Ten pages, excluding tables and figures, contain approximately 39,000 characters, including spaces. Manuscripts with poor English may be rejected.

〈Format of manuscripts〉

Title (in English), Author information (in English, including full names of all authors, their affiliations, mailing and electronic addresses), **Abstract** (in English), **Key words** (both in English and Japanese), **Introduction, Methods, Results, Discussion**, or **(Results and Discussion)**, **Acknowledgments, References**, Title (in Japanese), Abstract (in Japanese), Figure legends, Tables, Figures, (Appendix). This format is not applied to commentaries, perspectives, materials, and miscellanea.

The **Abstract** (preferably less than 300 words in English, and less than 800 characters in Japanese) should state clearly and concisely the objectives of the work and give the principal results and conclusions. Neither itemization nor line feed are permitted. **Key words** should be five or less, and be listed in alphabetical order. The first letter of each key word should be in upper case. Key words in Japanese should be arranged in the same order as the translated English **Key words**. In cases where overseas authors have difficulty in preparing the Title, Abstract and Keywords in Japanese, it is permissible to submit only an English version: the editorial board will undertake the task of translation.

Nomenclature and units

The first letters of common names of birds should be in upper case, e.g. Tree Sparrow. In contrast, common names of all other organisms except for birds should be typed in lower case. At first mention respectively in the **Abstract**, text, and Abstract in Japanese, the common name of an organism should be accompanied by its scientific name; the latter should be typed in italics on manuscripts. Authors are requested to use the International System of Units (SI), but in exceptional cases and subject to the approval of the editors, use of alternative units may be permitted.

Specimens and samples

Author(s) must specify the institute(s) holding specimens and/or samples used in the study, and their accession numbers. DNA sequences are required to be deposited in DDBJ/GenBank/EMBL or an equivalent databank, and their accession numbers must be stated in the paper.

References

References cited in the text should be given in the form of Wilson (1995), or (Wilson 1995). Multiple references should be separated by a semicolon, e.g. (Lack 1966; Wilson & Brown 1998). Multiple-year references by the same author(s) should be given in the form of, e.g. (Wilson 1992, 1993). Multiple references published by an author in the same year should be differentiated by a lower case letter, e.g. (Wilson 1986a), (Wilson 1986b). References that include two authors should list their surnames separated by an ampersand (&), e.g. (Wilson & Brown 1998). For three or more coauthors, the first coauthor's surname should be followed by 'et al.', and the names of other coauthors omitted, e.g. (Wilson et al. 1988). Multiple references must be cited chronologically, and references published in the same year should be arranged in alphabetical order by author. Unpublished data should be cited as, for example, (Wilson unpublished data), and whenever included with multiple references, should be listed after other published references. References accepted for publication and currently in the process of printing should be cited as, for example, (Wilson in press).

Reference list

All references cited in the text must be listed in the reference list (unpublished data cited in the text should not be listed). Arrange references in alphabetical order by author's surname; in the case where other references by the first coauthor are cited, these references should be arranged in alphabetical order of the second coauthor's surname (or the following coauthor). List the references written by the same author(s) in chronological order. Give the reference title and publication in English irrespective of the language used in the original reference: in cases where the title is not in English, one should be provided by translating the existing title into English, and indicating the original language at the end of the reference as, for example, (in Japanese), or (in Russian with English summary). Papers accepted for publication and currently in the process of printing should be listed as 'in press' in place of the year of publication; if these details are known, the name and volume number and page numbers of the journal in which the published article

will appear should be given.

References should be in the following formats, including **whole book**, **chapter (paper) in a book**, **journal paper**, and **information on a website**. The author's surname should be listed first, followed by the initials of his/her given name(s); in multi-authored references use comma (,) and ampersand (&) to separate the names of authors.

⟨Whole book⟩

Author's name, year of publication, book title (the entire title should be italicized), publisher, and place of issue should be listed in order as shown below. In the case where the book was edited, or written and edited, add (ed) or (eds) after the name of the author(s). The format for citing dissertations is identical with that defined for whole book.

Lack D (1966) *Population Studies of Birds*. Clarendon Press, Oxford.

Cramp S & Perrins CM (eds) (1988) *The Birds of the Western Palearctic, vol. 5*. Oxford University Press, Oxford.

Freeman S (1991) *Molecular Systematics and Morphological Evolution in the Blackbirds*. Ph.D. dissertation, University of Washington, Seattle.

⟨Chapter (paper) in a book⟩

Author's name, year of publication, title of chapter/paper, editor(s) of the book, title of book that contains the chapter/paper, (the entire title should be italicized), cited page numbers, publisher, and place of issue should be listed in order as follows.

Walters JR (1998) The ecological basis of avian sensitivity to habitat fragmentation. In: Marzluff JM & Sallabanks R (eds) *Avian Conservation*: 181–192. Island Press, Washington, D.C.

⟨Journal paper⟩

Author's name, year of publication, title of paper, title and volume number of the journal that contains the paper, and cited page numbers should be listed in order as shown below. Journal title should be written in the abbreviation which the journal recommends.

Oka N, Yamamuro M, Hiratsuka J & Satoh H (1999) Habitat selection by wintering tufted ducks with special reference to their digestive organs, and to possible segregation between neighboring populations. *Ecol Res* 14: 303–315.

⟨Information on a website⟩

Information on a website should be cited only if no alternative referred source of that information is available. In the case of citation, author's name, title, publisher, available URL, reference date should be listed in order as shown below.

Gill F & Donsker D (eds) (2018) IOC world bird list (v 8.2). <http://www.worldbirdnames.org/>, accessed on 21 September 2018.

Figures and tables

Each figure or table should be presented individually on a single page. In order that they be clearly legible when published, submitted figures must be of high resolution. Figures and tables should be numbered serially, and should be numbered even if only a single figure or table is submitted, e.g. 'Fig. 1' or 'Table 1.' Photographs are regarded as figures. In principle, the figure will be printed in grayscale. The figure on the manuscript should be submitted in grayscale. When the editorial board judges a color print of a figure to be necessary, the figure will be printed in color. In the case that author(s) desires a figure to be printed in color although the editors judge a grayscale print of the figure to be enough, the author(s) must pay the extra charge for a color print. In the manuscript, figure legends must be listed together on a page following sequentially after text; they should not be included on those pages containing

figures themselves. Table legends must be included above their respective table.

Citation of multiple figures and tables in the text should be given in the form of (Figs. 1 and 3), or (Tables 5–7) if they are sequential numbers.

Appendix

Appended figures and tables can be included if necessary. Their formats are as for figures and tables. Number figures and tables serially; number them even if only a single figure or table is submitted, e.g. 'Appendix 1.' In the manuscript, appended tables and figures must be located after tables and figures, respectively.

Manuscript submission

Manuscripts prepared as electronic documents should be sent by E-mail to <journal@yamashina.or.jp>. Manuscripts are recommended to be prepared using MS Word. In this case, the standard file format of MS Word is acceptable for a file format of the manuscript. In other cases, the manuscript should be submitted as a PDF file or a text file. Figures should be submitted either contained in the same file as the text, or as other, separate, PDF formatted files. If author(s) cannot use E-mail, send one copy of the manuscript by mail to the following address:

The Editorial Board of the JYIO
Yamashina Institute for Ornithology
115 Konoyama, Abiko
Chiba 270-1145, Japan

Manuscripts should not be folded. Original illustrations (or photographs) must not be sent until the manuscript has been accepted. Manuscripts that are not prepared according to the above instructions will be returned directly to the author for revision and reformatting, before being refereed.

Reviewing process

Manuscripts submitted as Original Article, Review, or Short Note will be peer-reviewed by at least two referees, whereas manuscripts submitted as Letter, Commentary, and Perspective will be peer-reviewed by at least one referee. The editorial board decides to publish the manuscript based on the reviewers' comments. Wherever factual, content, grammatical or formatting errors have been detected, the editorial board requires contributors to modify their manuscripts accordingly. Authors must correct their manuscript. Resubmit the corrected or revised version by E-mail and provide an explanation detailing how the referee's comments have been addressed. If the manuscript is judged as being inappropriate for publication, the editorial board will notify the authors and provide the reason for non-acceptance. In manuscripts submitted as Material and Miscellanea, the editorial board will accept manuscripts for publication only after the author(s) has modified it to comply with the editorial board's comments.

Procedure after acceptance

The date on which the Editor in Chief approved the inclusion of the manuscript is designated as the date of acceptance. Following manuscript acceptance, the author must send the original illustrations or photographs and the final manuscript by E-mail. At the stage of first proofs, an order form for reprints will be supplied; fill in the required number of reprints (numbers from a single reprint upwards are acceptable). Fifty reprints are provided free for each manuscript. Authors requiring in excess of this amount will be charged for the extra reprints.

Authors must correct the first proof and return it as soon as possible, ideally within seven days of receipt. In the first proof, only typographic errors should be corrected; modification of content is not allowed. The editorial board will attend to proofs that are later than the second proof.

Contact E-mail: journal@yamashina.or.jp